



小金小だより 10月号

令和5年9月29日
松戸市立小金小学校
校長 西郡 泰樹

校訓 なかよく・ただしく・たくましく

「松戸市立小金小学校 創立150周年記念式典」が行われます。

いつまでも暑さが残り、秋の訪れをなかなか感じられないのですが、さすがに10月の声を聞くと、秋の豊かさも五感に伝わってくることに少し楽しみに思います。



9月16日の土曜参観には多くの保護者の方々にお越しいただき、ありがとうございました。子どもたちの様々な様子をご覧いただけたのではないかと思います。また、同日には「小金わくわく探検隊」も実施されました。地域を巻き込んでの一大イベント。この日も暑さの中での活動となりましたが、第25回の記念となる探検隊にふさわしく、子どもたちの心に多くのことが残ったものと思われまふ。学校に戻ってきた時の子どもたちの顔、うれしそうにごほうびを受け取る表情には疲れもみえましたが、充実感が漲っていました。

さて、2月11日に迎えた小金小学校創立150周年ですが、記念式典がいよいよ10月28日に行われます。これまで、校庭遊具のペイント、校旗の新調、校門のリニューアル、記念誌の発行などたくさんの方々の協力をいただき、さまざまな取り組みを行ってきましたが、現在、さらに取り組みを強化し、小金小学校の150歳の誕生祝いの集大成を迎える準備をみんなで進めています。

これまでの150年間、小金の街の子どもたちみんなが学び、みんなが遊び、みんなで笑い、みんなで大切な時間を過ごした小金小学校。当日の式典は、さまざまな事情で本校に関わったすべての方にお越しいただくことはできませんが、午後の時間は、『小金小オープンミーティング』と称しオープンスクールを行いたいと思っております。卒業生はもちろん、本校の職員だった方々、卒業生でなくても関わりのある方、興味のある方…。皆さんの声を掛け合って、足をお運びください。そしてなつかしい小学校時代の思い出に浸ってください。ひょっとしたら卒業時の思い出の制作物が残っているかもしれませんし、思い出のものと遭遇できるかもしれません。なつかしい顔に会えるかもしれないですし、知っている職員とも思い出話ができるかもしれません。

現在、小金の街は再開発の準備に入っています。歴史ある建物が改装されたり、古くからあるお店も閉じてしまったりしているところがあります。これまでの歴史と新しい街づくりが入れ替わる時になっているのもしれません。小金小学校も150年の歴史を大切にしながらも、新しい時代に向けてのスタートです。

10月は実りの秋。おいしいものをたくさん食べ、元気に体を動かし、しっかりと睡眠をとり、学校での教育活動に集中できるようにしていきたいと思ひます。今月も地域の皆様、保護者の皆様には、本校の教育活動にご理解ご協力をいただきますよう、よろしくお願ひいたします。

教育はみんなで 校長 西郡 泰樹

土曜参観



小金わくわく探検隊

